

第1学年 道徳科学習指導案

1 主題名 わがままな行い 「かぼちゃのつる」 A-③ 節度、節制

2 本時の指導

(1) ねらい

家族や友達など周りの人のことを考えて、わがままをせずに生活しようとする態度を育てる。

(2) 準備

①拡大した場面絵 ②かぼちゃ（実物） ③紙テープ ④タブレット

(3) 展開

㊦は個へ支援 ㊧は評価

主な活動と発問	予想される児童の反応	支援の手立て
<p>1 今までに自分がやりたいようにやって、やりすぎてしまった、失敗してしまったという経験がありますか。</p> <p>2 実際のかぼちゃやかぼちゃの写真を見せながら、本時の学習課題を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームをやりすぎて、お母さんに怒られた。 ・おかしを食べ過ぎて、ご飯が食べられなかった。 ・テレビが見たくて、寝るのが遅くなってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が、今までの出来事を思い出して話せるようにする。 ・実物のかぼちゃやかぼちゃの写真を見せ、本時へのイメージを膨らませられるようにする。
<p>わがままは、どうしてよくないのでしょうか。</p>		
<p>3 登場人物の心情を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料「かぼちゃのつる」の前半部分を読み、登場人物を確認する。 ○ かぼちゃは、どんな気持ちでつるをぐんぐん伸ばしていたのでしょうか。 ・資料の続きを読む。 ☆ かぼちゃがつるを伸ばしていることは良いことでしょうか、良くないことでしょうか。わけも考えてみましょう。 ・自分が思ったことや考えたことをノートに書く。 ・タブレットのポジショニング機能を使って自分の考えを明確にし、かぼちゃの行動は良いことか良くないことなのかを話し合う。 ・自分の考えを発表したり、友達の考えを聞いたりする。 <p>4 これからの自分の生活について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今までに自分がやりたいようにやってやりすぎてしまった、失敗してしまった経験から、今後自分だったらどうするか、どうしていききたいか考えてみましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かぼちゃ、はち、ちょう、すいか、犬 ・もっと大きくなりたいな。 ・つるをもっと伸ばすぞ。 ・みんながいろいろ言ってきて、うるさいな。 ・良くないことだと思う。 ・みんなの迷惑になる。 ・道が通れなくなるし困る。 ・自分勝手は良くない。 ・植物は生長するから仕方ない。 ・植物にも命があるから、つるは切れない。 ・どちらが良いとは言えない。 ・自分勝手はみんなに迷惑をかける。 ・わがままは良くないことだから、気をつけよう。 ・お母さんと約束を決めて、ゲームをやりたい。 ・寝るのが遅くなってしまったから、寝る時間になったらテレビを見るのはがまんする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物をおさえるために、場面絵を掲示する。 ・つるをぐんぐん伸ばすかぼちゃが想像できるように、挿絵に紙テープを伸ばしてつるに見立て、児童がかぼちゃの気持ちを考えられるようにする。 ㊦ どちらにして良いか分からない児童には、かぼちゃのしたことを思い出しながら一緒に考えるようにする。 ・「良くない」か「良い」の片方しか意見が出てこなかった場合は、敢えて反対の意見を教師側から出し、児童の反応を伺いながら発問するようにする。 ・児童から出てきた考えをもとに、本時の内容をまとめる。 ・これから自分が家族や友達と生活していくためにどうしていきたいか、ノートに書くよう促す。 ㊦ やりすぎた経験がない児童には、これからも気をつけたいことを書かせるようにする。 ㊧ 家族や友達など周りの人のことを考えて、わがままをせずに生活をしようという意識が高まった。 (ノート、発表)

3 事後の指導

時間を守ったり、学校でのきまりを守って過ごしたりすることで、基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、繰り返し助言しながら指導していく。きまりを守っている児童は大いに称賛する。